

経済データで見る「最近の世界経済動向(2015年12月~2016年2月)」 * 青字は悪化指数、%:前年比、CPI:消費者物価、PMI 製造業景況指数、2016.2. 18. 現在 日本機械輸出組合

	2015年12月	2016年1月	2016年2月	最近の経済動向
世界	国連:14日 COP21 パリ協定採択 ドバイ原油1日 41.0 ^{ドル} 、22日 31.5 ^{ドル} 、28日 32.6 ^{ドル}	ドバイ原油 4日 33.5 ^{ドル} 、21日 23.1 ^{ドル} 、29日 31.5 ^{ドル} -16年 GDP(世銀)世界 2.9%、(IMF)世界 3.4 米 2.6 ユーロ 1.7 日 1中 6.3 伯▲3.5 -国連:北朝鮮制裁強化	ドバイ原油 4日 31.5 ^{ドル} 、10日 26.7 ^{ドル} 、15日 29.2 ^{ドル}	・米国の消費拡大維持、生産・投資やや減速傾向。欧州は消費・輸出で緩い回復。中国は6.8%に減速。インド、ベトナム7%台、フィリピン6%台、インドネシア5%、マレーシア4%台、タイ、シンガ2%台、韓国1%台、台湾マイナス。ロシア、ブラジル低迷。
日本	-GDP 16年度:政府実質 1.7%名目 3.1% -財政・金融:18日日銀投信購入額増加、19日15年度補正予算 3.3 兆円、24日16年度予算96.7兆円、法人実効税率 32.11→29.97 閣議決定 -景気:12月:大企業製造業+12 横這い -株価:1日 20,012、15日 18,565、30日 19,033 -雇用:11月:失業率 3.2% 前月比 0.1 ポイント悪化、15日東芝7千人削減 -所得:11月:実質賃金 0.4%減5カ月ぶり、現金給与総額横這 -消費:11月:消費支出 2.9%減3カ月、小売販売 1%減、新車販売 0.3%増、住宅着工 1.7%増 -受注:11月:機械 4.3%増、工作機械 17.7%減、産業機械 2.8%増 -生産:11月:鉱工業 1.7%増、前月比 0.9%減、車国内生産 6.0%増 -貿易:11月:輸出 3.3%減、輸入 10.2%減 -収益:11月期:不二越 17%増 -投資:11月:機械受注民需 1.2%増	-GDP 10-12月 前期比年率 1.4%減、個人消費▲0.8、輸出▲0.9 設備投資 1.4%増 -財政・金融:29日日銀マイナス金利導入決定、22日イラン経済制裁解除 -株価:4日 18,450、21日 16,017、29日 17,518 -雇用:12月:失業率 3.4% 前月比 0.2 ポイント悪化、 -所得:12月:実質賃金 0.1%減、勤労者収入 2.9%減、15年:実質賃金 0.9%減、現金給与総額横這 0.1%増 -消費:12月:実質消費支出 4.4%減、新車販売 14.5%減、住宅着工 1.3%減、15年:新車販売 9.3%減、 -受注:12月:産業機械 21%減、工作機械 25.8%減、 -生産:12月:鉱工業前月比 1.4%減、建機出荷 18.6%減 -貿易:12月:輸出 8%減4カ月連続、輸入 18%減 -収益:4-12月:経常益:上場企業 6%増、営業益:富士重 40%増 4,300 億円、マツダ 10%増、パナソニック 14%増、富士フィルム 8%増、シャープ 100 億円赤、純益:トヨタ 9%増 1.9 兆円、日産 34%増、ホンダ 2%増、スズキ 28%増、三菱電機 5%増、NEC 98%減、最終益:ソニー 2,361 億円 -投資:12月:機械受注民需前月比 4.2%増	-財政・金融:16日日銀マイナス金利開始 -株価:1日 17,865、12日 14,952、17日 15,836 -消費:1月:新車販売 4.6%減、 -受注:1月:工作機械 17.2%減、	(前々月)・GDP7-9月は前期比年率1%増とプラスへ。11月失業率 3.2%で 0.1 ポイント上昇。所得は5カ月ぶりマイナス、車販売 12月大幅減、住宅着工は11月ややプラスへ。消費支出は3カ月連続でマイナス。輸出は 12月迄3カ月連続マイナス。設備投資回復の兆し。鉱工業生産は 11月迄3カ月連続マイナスで景気後退傾向。経常益 4-9月は11%増と二桁維持、自動車、機械、電子部品が好調、電機は一部回復も縮小傾向。株価は中国経済減速、原油安で大幅下落。景気回復持続、財政赤字の縮小が課題。 (前・当月)・GDP10-12月は前期比年率1.4%減と再びマイナスへ。12月失業率 3.4%で 0.2 ポイント悪化。所得は2カ月連続マイナス、車販売 2ヶ月連続マイナス、住宅着工は 12月再びマイナスへ。消費支出は4カ月連続でマイナス。輸出は 1月迄4カ月連続マイナス。設備投資回復の兆し。鉱工業生産は 12月迄4カ月連続マイナスで、景気は全般的に後退傾向。上場企業経常益 4-12月は 6%増、自動車、機械、電子部品が好調、電機は回復傾向。10-12月は5%減に減速。株価は中国経済減速、原油安、円高で大幅下落。景気回復持続、輸出拡大、財政赤字の縮小が課題。
アジア・大洋州	-株価:上海:11日 3,434、22日 3,651、30日 3,572 -中国:26日 AIB 発足、20日中韓 FTA 発効、11月:小売売上高 11.2%増、輸出 6.8%減 5カ月、輸入 8.7%減、新車販売 20%増小型車減税、工業生産 6.2%増自動車持直し、1-11月:固定資産投資 10.2%増、不動産開発投資 1.3%増、 -韓国:11月:出 4.7%減、入 17.6%減、 -台湾:0.25%引下げ年 1.625%、11月:輸出 16.9%減 10カ月、輸入 13.7%減、鉱工業生産 4.9%減 -ASEAN:31日 AEC(経済共同体)発足、6か国:11月:新車販売 8%増 -フィリピン:11月新車販売 25.9%増 -ベトナム:11月:新車販売 86.2%増、 -インドネシア:11月:車販売 4.4%減、消費者物価 4.9%増 -タイ11月:車販売 5%増 -マレーシア:11月:新車販売 1.4%増、 -シンガポール:11月:新車販売 110.6%増 -インド:11月:新車販売 11%増、鉱工業生産 3.2%減 13か月ぶり	-株価:上海:3日 3,296、28日 2,655、29日 2,737 -中国:7日上海株 7%下落、12月:工業生産 6.1%、固定資産 10%、小売 10.7%増、輸出 1.4%減、輸入 7.6%減、新車販売 15.4%増、PMI 49.2、0.3 ポイント悪化、10-12月 GDP 6.8%、レノボ純益 19%増、15年:GDP 6.9% -韓国:10-12月:GDP 前期比 0.6%、消費 1.5 投資 0.9、営業益:サムスン 15%増6千億円、純益:SK ハイニックス 46%減、12月期:純益:現代自 15%減 6,360 億円、営業益:サムスン 6%増 2.6 兆円、15年:輸出 7.9%減、輸入 16.9%減 -台湾:12月:輸出 13.9%減、10-12月 GDP 0.3%減、12月期:TSMC 営業益 16%増1兆円、メディアテック 純益 45%減 -フィリピン:12月新車販売 22%増、10-12月 GDP 6.3% -ベトナム:12月:新車販売 45.5%増、10-12月 GDP 7% -インドネシア:14日:政策金利 0.25%引下 7.25%へ、12月:新車販売 7.1%減、10-12月:GDP 5.0%増 -タイ12月:車生産 0.6%減、車販売 13.4%増、15年:車生産 2%増、車販売 9.3%減、10-12月 GDP 2.8% -マレーシア:12月:新車販売 7.3%増、10-12月 GDP 4.5% -シンガポール:12月:新車販売 2.1倍、10-12月:GDP 2%増 -インド:12月:新車販売 10.7%増、CPI 5.6%増、10-12月 GDP 7.3%増、自動車販売 15%増、設備投資 2.8%増	-株価:上海:1日 2,688、16日 2,836 -中国:1月:輸出 11.2%減、輸入 18.8%減 15カ月 -韓国:1月:輸出 18.8%減、輸入 20.0%減、 -台湾:1月:輸出 13.0%減、輸入 11.7%減 -フィリピン:1月新車販売 27.6%増、15年 GDP 5.8% -インドネシア:1月:新車販売 9.9%減、 -シンガポール:1月:新車販売 2倍、 -マレーシア:16年度予算 3.4%減、財政悪化 -インド:1月:新車販売 3.7%増、	(前々月)・中国は 10-12月 GDP6.8%へ減速。新車販売減税で急回復、輸出 12月迄 6ヶ月マイナス。設備投資、個人消費は二桁維持も工業生産、不動産投資は一桁台。景気減速。工業企業業績は車増益もIT、建機悪化でマイナス、政府3度の金融緩和。株価は大幅下落。韓国、輸出 11月迄 11ヶ月マイナス、業績一部除き減益、GDP1%台。台湾、輸出 12月迄 11カ月マイナス、生産 4カ月マイナス。GDP7-9月 6年ぶりマイナス。その他直近の GDP、ベトナム、フィリピン 6%台、マレーシア、インドネシア 4%台も物価高、タイ 2%台回復、シンガ 2%台。インドは生産 11月マイナスも車販売好調、物価鎮静化で消費、投資増で 7%台成長 (前・今月)・中国は 10-12月 GDP6.8%へ減速。新車販売減税で急回復、輸出 1月迄 7ヶ月マイナス。設備投資、個人消費は二桁維持も工業生産、不動産投資は一桁台。景気減速。工業企業収益は車、IT増益も、建機悪化でマイナス、政府 3 度の金融緩和。株価は大幅下落。韓国、輸出 1月迄 13ヶ月マイナス、業績一部除き減益、GDP やや回復。台湾、輸出 1月迄 12カ月マイナス、生産 11月迄 4カ月マイナス。GDP10-12月 2期連続マイナス。その他直近の GDP、ベトナム 7%台、フィリピン 6%台、インドネシア 5%台、マレーシア 4%台、タイ、シンガ 2%台。インドは生産 11月マイナスも車販売好調、物価鎮静化で消費、投資増で 7%台成長

北米	<p>-景気:3日 FRB 経済活動ゆったりと拡大、16日 FRB 金利引上げを決定、FFレート 0.25~0.5%引上げ、11月:製造業景況感 48.6、1.5 ポ低下</p> <p>-株価:1日 17,888、18日 17,128、30日 17,603</p> <p>-雇用:11月:失業率 5.0%横這 21.1 万人</p> <p>-消費:11月:小売売上高 1.4%増、新車販売 1.4%増、新築販売 9.1%増、住宅着工 10.5%増、中古住宅販売 3.8%減</p> <p>-生産:11月:鉱工業 前月比 0.8%減</p> <p>-貿易:11月:輸出 10.6%減、輸入 6.4%減</p> <p>-収益:9-11月:純益:マイクロン 10.5%減、</p> <p>-投資:11月:設備稼働率 76.9%、2.4 ポ低下</p>	<p>-GDP 10-12月:前期比年率 0.7%増 個人消費 2.2、民間投資▲1.8、住宅 8.1、輸出▲2.5、政府 0.7、企業在庫圧縮</p> <p>-株価:5日 17,158、20日 15,766、29日 16,466</p> <p>-景気:14日 FRB 10地区で経済拡大加速、28日終盤に減速、利上げ見送り</p> <p>-雇用:12月:失業率 5.0%横這 29.2 万人</p> <p>-消費:12月:小売売上高 2.2%増、前月比 0.1%減、新車販売 9%増、住宅着工 6.4%増、新築販売前年比 10.8%増、11-12月:小売売上高 3%増、15年:新車販売 5.7%増 1,747万台、住宅着工前月比 2.5%減、中古住宅販売 7.7%増</p> <p>-生産:12月:鉱工業 前月比 0.7%減</p> <p>-貿易:12月:輸出 10.0%減、輸入 7.8%減</p> <p>-収益:10-12月:純益:主要企業 4%減、2期一、GE 22%増 62.1 億ドル、IBM19%減 44 億ドル、アップル 2%増、インテル 1%減、12月期:純益:GM3.5 倍 1.1 兆円、フォード 6 倍</p> <p>-投資:12月:設備稼働率 76.4%、0.5 ポ低下</p>	<p>-景気:11日:イエレン:経済下振れすれば利下げペース減速、景気・雇用なお拡大、1月:PMI48.2、0.2 ポ改善</p> <p>-株価:1日 16,449、11日 15,660、17日 16,196</p> <p>-雇用:1月:失業率 4.9%、0.1 ポ改善 15.1 万人</p> <p>-消費:1月:小売売上高 3.4%増、前月比 0.2%増、新車販売 0.3%減 5 カ月ぶり、住宅着工 1.8%増前月比 3.8%減</p> <p>-生産:1月:鉱工業 0.7%減前月比 0.9%増</p> <p>-収益:12-1月:純益:シスコ 31%増 3,570 億円</p> <p>-投資:1月:設備稼働率 77.1%</p>	<p>(前々月)・GDP は 7-9 月前期比年率 2%増に下方修正、やや減速。12月の失業率 5.0%で横這。所得改善等で車販売好調、住宅投資復調、個人消費は緩やかな拡大維持。輸出はドル高でマイナス、生産、投資とともに減少傾向。景気は弱含み。企業収益 10-12 月 4%減 2期連続マイナス、IT 関連は斑模様も収益額大、自動車斑模様、システム・建機は縮小、株価は原油安、中国経済減速等で大幅下落。</p> <p>成長持続、雇用拡大が課題。金利引上げの影響が懸念。</p> <p>(前・今月)・GDP は 10-12 月前期比年率 0.7%増やや減速。1月の失業率 4.9%でやや改善。所得改善も車販売、住宅投資にやや陰り、個人消費は緩やかな拡大維持。輸出はドル高でマイナス、生産、投資とともに減少傾向。景気は弱含み。企業収益 10-12 月 4%減 2期連続マイナス、IT 関連は斑模様も収益額大、自動車回復、システム・建機は縮小。株価は原油安、中国経済減速等で大幅下落。</p> <p>成長持続、雇用拡大が課題。金利引上げの影響が懸念。</p>
欧州	<p>-財政・金融:3日 ECB 量的金融緩和延長、国際買取毎月 3 兆円 17年3月迄</p> <p>-株価:FT 1日 6,395、14日 5,874、29日 6,314</p> <p>-雇用:11月:失業率ユーロ 10.5%、独 4.5%、仏 10.2%、伊 11.4%、スペイン 21.0%、蘭 6.7%、ポーラ 7.2%</p> <p>-消費:11月:小売売上高:ユーロ 1.6%増、独 2.4%増、仏 1.0%増、英 4.8%増、伊 1.5%増、スペイン 3.3%増、蘭 0.5%、ポーラ 5.9%増、新車登録:欧州 13.0%増、独 8.9%増、仏 11.3%増、英 3.8%増、伊 23.5%増、スペイン 25.4%増、蘭 25.9%増、ポーラ 24.6%増</p> <p>-生産:11月:鉱工業:ユーロ 1.4%増、独 0.2%増、仏 3.1%増、英 0.6%増、伊 1.1%増、スペイン 4.8%増、蘭 7.5%減、ポーラ 5.5%増</p> <p>-貿易:11月:ユーロ輸出 6%増、輸入 5%増</p>	<p>-GDP 10-12月 ユーロ 1.5%、独 1.3%、仏 1.3%、英 1.9%、伊 1.0%、スペイン 3.5%、蘭 1.2%、ポーラ 3.6%</p> <p>-財政・金融:14日英政策金利 0.5%据置</p> <p>-株価:FT 5日 6,137、20日 5,673、29日 6,083</p> <p>-雇用:12月:失業率ユーロ 10.4%、0.1 ポ改善、独 4.5%、仏 10.2%、伊 11.4%、スペイン 20.8%、蘭 6.6%、ポーラ 7.1%</p> <p>-消費:12月:小売売上高:ユーロ 1.4%増、独 1.5%増、仏 1.7%増、英 2.6%増、スペイン 2.3%増、ポーラ 5.5%増、新車登録:欧州 15.9%増、独 7.7%増、仏 12.5%増、英 8.4%増、伊 18.7%増、スペイン 20.7%増、蘭 91.0%増、ポーラ 26.0%増</p> <p>-生産:12月:鉱工業:ユーロ 1.3%減、独 2.3%減、仏 0.8%減、英 0.4%減、伊 1.0%減、スペイン 3.9%増、蘭 9.4%減、ポーラ 4.4%増</p> <p>-貿易:12月:ユーロ輸出 3%増、輸入 3%増</p> <p>-収益:12月期:純益:タイムラー 24%増 1.1 兆円、ボルボ 7.2 倍 2,080 億円、ABB25%減、フィリップス 55%増 830 億円、営業益:ポッシュ 35%増 50 億€</p>	<p>-株価:FT 1日 6,060、11日 5,536、16日 5,862</p> <p>-消費:1月:新車登録:欧州 5.9%増、独 3.3%増、仏 3.9%増、英 2.9%増、伊 17.4%増、スペイン 12.1%増、蘭 14.4%減、ポーラ 7.2%増</p>	<p>(前々月)・GDP7-9月ユーロ圏 1.6%成長、10四半期プラス。失業率は 10.5%と高水準もやや改善の動き。車販売好調維持、消費は堅調、英独仏スペイン、ポーラ中心、輸出もプラス維持、投資は停滞、生産も堅調、仏英独伊スペイン、ポーラ中心。ECB は量的金融緩和延長。企業業績は7-9月に 5.4%減と8四半期ぶりに減益。自動車、システム、電機は斑模様。</p> <p>株価は原油安、中国経済減速で大幅下落。</p> <p>高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。ウクライナ問題、ギリシャ債務、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP10-12月ユーロ圏 1.5%成長、11四半期プラス。失業率は12月 10.4%と高水準もやや改善の動き。車販売好調維持、消費は英独仏スペイン、ポーラ中心に堅調、輸出もプラス維持、投資は停滞、生産は 12 月ややマイナスへ。ECB は量的金融緩和延長、企業業績は7-9月に 5.4%減と8四半期ぶりに減益。自動車・部品は好調、システム、電機は斑模様。</p> <p>株価は原油安、中国経済減速で大幅下落。</p> <p>高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。ウクライナ問題、ギリシャ債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東ア	<p>-トルコ:11月:新車販売 4.8%増 8.8 万台、</p> <p>-サウジ・クウェート・UAE:利上げ</p> <p>-サウジ:16年度予算:10.5 兆円財政赤字</p> <p>-南ア:11月:新車販売 0.4%増 5.1 万台、</p>	<p>-トルコ:12月:新車販売 6.2%増、15年:輸出 8.7%減、</p> <p>-サウジ・イラン:外交断絶</p> <p>-イラン:16日 イラン経済制裁解除</p> <p>-南ア:29日 0.5%引上げ年 6.75%12月:新車販売 4.2%減</p>	<p>-トルコ:1月:新車販売 7.8%減 3.4 万台、</p> <p>-南ア:1月:新車販売 6.9%減 4.9 万台、</p>	<p>・ソリア、イラク、リビア、イエメン、ナイジェリア、南スーダン等で政情不安定。イラン、エジプト安定化傾向。サウジアラビア財政悪化も UAE、クウェート、オマーンは安定成長。トルコ4%台成長。南ア、物価高、金利引上げ、車販売減速等で GDP「0」台成長。政治の安定化が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:10月:新車販売 33.8%減 19.5 万台、</p> <p>-メキシコ:17日政策金利 0.25%利上げ 3.25%へ、11月:新車販売 13.0%増 11.2 万台</p> <p>-チリ:18日 0.25%利上げ年 3.5%へ</p>	<p>-ブラジル:22日金利据置 14.25%、12月:新車販売 38.4%減、CPI 10.7%へ</p> <p>-メキシコ:12月:新車販売 20.6%増、15年:新車販売 19.0%増 135.2 万台、車生産 339.9 万台過去最高</p> <p>-ベネズエラ:22日経済緊急事態宣言、15年:GDP 7.1%減</p>	<p>-ブラジル:1月:新車販売 38.8%減 15.5 万台</p> <p>-メキシコ:1月:新車販売 15.4%増 12 万台</p>	<p>・ブラジル経済は物価上昇、通貨安、金融引締め、消費、生産、投資の低迷で 7-9 月 3期連続マイナス成長。</p> <p>・メキシコ経済は車生産・販売好調、輸出増等で 2%台成長へ回復</p>
露東欧	<p>-ロシア:11月:新車販売 42.7%減、13.2 万台</p>	<p>-ロシア:21日ルーブル最安値、12月:新車販売 45.7%減、10-12月 GDP 0.4%増、15年:GDP 3.9%減、6年ぶり、インフレ率 12.9%、新車販売 35.7%減 3年連続マイナス</p>	<p>-ロシア:1月:新車販売 29.1%減 8.2 万台、</p>	<p>・ロシアは対口制裁、原油安等輸出減、賃金減少、通貨安、消費、投資、生産低迷、金利下げでも GDP は 4 四半期ぶりプラス成長</p> <p>対口経済制裁、原油下落の影響懸念、経済回復が課題</p>